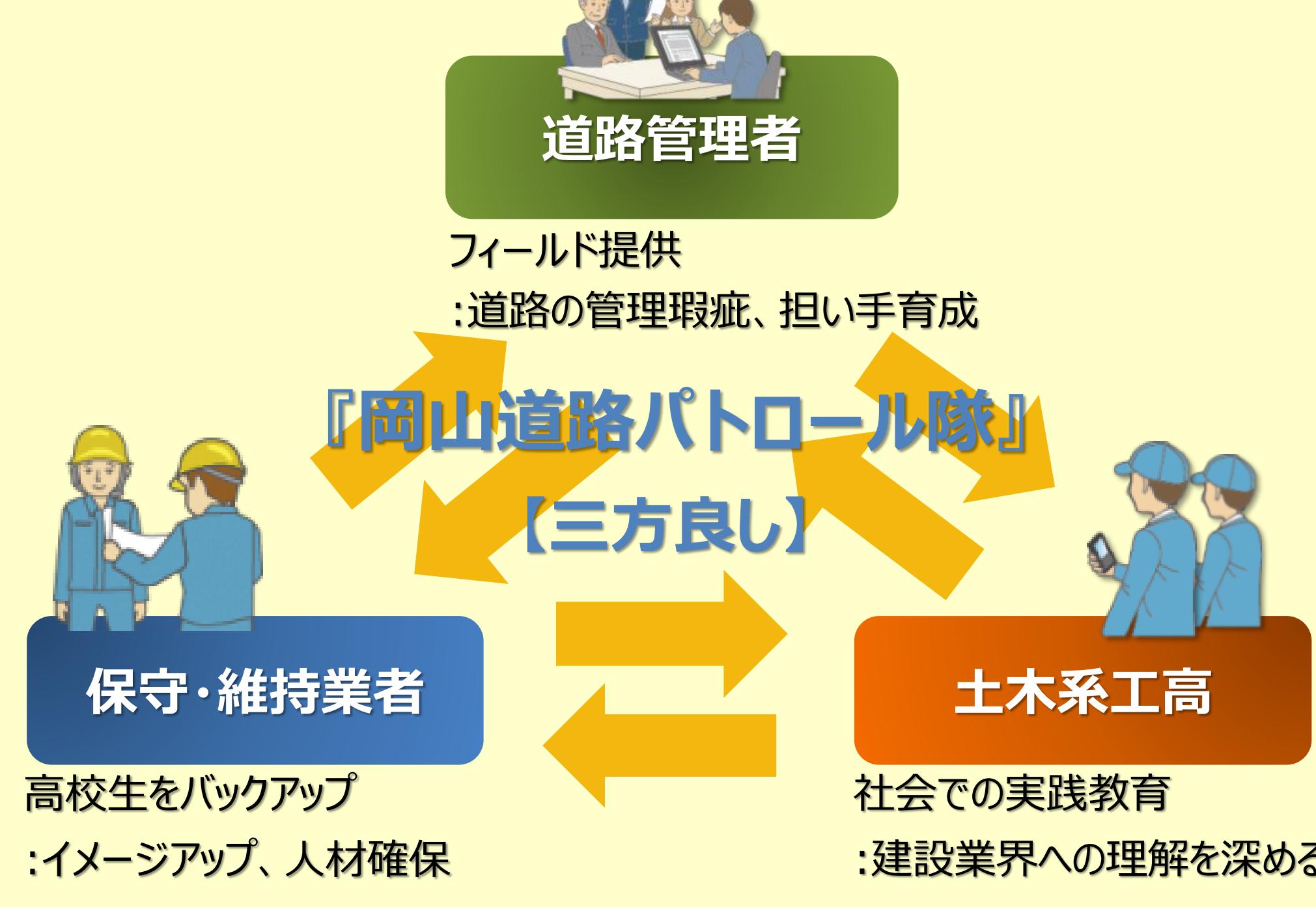




優秀賞



産官学で取り組む『岡山道路パトロール隊』とは



高校生によるパトロールの様子



産官学合同パトロールの様子



インフラ調査土補講習会の様子



工業高校生による岡山道路パトロール隊

道路の安全

守るんじゃー

私たち工業高校生はインフラメンテナンス活動を行なっています



道路分野

産官学で取り組む『岡山道路パトロール隊』

取組概要

岡山県下土木系学科高校生（岡山工業高校土木科、笠岡工業高校環境土木科、津山工業高校土木科）が、学校近隣の国道管理者である国土交通省中国地方整備局岡山国道事務所各出張所（岡山、玉島、津山）、及び、この区間の保守・維持業者（世紀東急工業（株）、日本道路（株）、（株）NIPPO）からの協力を得て行う、身近な社会インフラである道路の異常を発見し報告するといった社会インフラメンテナンス活動。高校生にとって身近なICT機器であるスマートフォンを活用し歩道からのパトロールを実施、この区間の道路維持管理の一助を担っている。

受賞理由

道路の点検を将来の担い手である土木系学科の高校生に分担させ、実効性を高めるとともに教育効果も実現しており、メンテナンスの専門性を維持しつつ、次世代の技術者育成を目指した優良な事例であり、取組を通じて建設業界への入職率向上につながる活動が評価された。

取組のポイント

学校外の社会にフィールドを置いたことで得たものは多い。そのひとつが、今教育界で声高に言われている課題解決力の習得だ。学内だけでは土木技術者として意識すべき『そこを利用する人』が見えづらい。しかし社会インフラである「道路」をフィールドにすることで、取り組む生徒は『ここを使っている人が実際にいること』を意識でき、これがモチベーションとなり責任感が生まれ、小さな異常の発見に繋がっている。更に発見した異常をどう補修しようか、そもそも異常がでないようにするにはどうすればいいのか、と課題発見から課題解決に繋がっている。

受賞者について



受賞者

産官学で取り組む『岡山道路パトロール隊』
上段左から
狩屋 雅之（岡山工業高校） 平手 克治（一社）日本非破壊検査工業会
西山 哲（岡山大学学術研究院） 岡本 勝彦（国土交通省岡山国道事務所）
下段左から
岡山道路パトロール隊の生徒たち（岡山工業高校）
山路 隆平（世紀東急工業（株）） 柳川 和彦（日本道路（株））
小井住 孝義（（株）NIPPO）

コメント

この度は、栄えある「インフラメンテナンス大賞」
〈優秀賞〉受賞し、大変光栄に存じます。本活動について
御支援御協力賜りました関係者の皆様、この活動を実践
してくれた高校生・並びに卒業生に厚くお礼申し上げま
す。道路パトロール活動を通して、地域・社会貢献に励
み、一人でも多くの若者を建設業界に入職する気持ちを
醸成させたいと思っています。今後も引き続き、御支援
御協力賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

団体概要

この取り組みは、岡山県下土木系学科高校生が、学校近隣の国道管理者である国土交通省、及び、この区間の保守・維持業者からの協力を得て、身近な社会インフラである道路の異常を発見し、報告するといった社会インフラメンテナンス活動です。

問い合わせ先

岡山県立岡山工業高等学校 土木科 狩屋 雅之
086-252-5231
kariya981968@yahoo.co.jp